

松嶋夜話 卷之下 4

〔原文〕有客曰

〔訓読〕客有りて曰く

〔原文〕井邊栽梧桐有謂也

〔訓読〕井邊に梧桐栽え、謂有るや

〔原文〕又倭與唐山事牟也

〔訓読〕又た倭と唐山の事牟（おお）きや

〔原文〕對曰西漢馬衍曰

〔訓読〕對へて曰く、西漢の馬衍曰く

〔原文〕夫鳳者百鳥之主也

〔訓読〕夫れ鳳は百鳥の主なり

〔原文〕棲遲梧桐葉中

〔訓読〕梧桐の葉の中に棲遲す

〔原文〕故自古鳩鳥避之

〔訓読〕故に古より鳩鳥之を避く

〔原文〕衛夫人家以梧桐覆井是為始

〔訓読〕衛夫人の家、梧桐を以て井を覆う、是始めたり

〔原文〕鳩毒糞惡井水之汚故也

〔訓読〕鳩の毒糞、井水の汚れるを惡む故なり

〔原文〕衛夫人之侍従由釐之所工夫也

〔訓読〕衛夫人の侍従の由釐が工夫する所なり

※由釐…人名？

〔原文〕曰之玄中記

〔訓読〕之を玄中記に曰ふ